

現在、好生館では、研究のために当館で保管する検体・診療情報等を他の研究機関に対して提供しています。この研究は倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、実施しています。

【研究課題名】 気管支鏡に関連する疾患、検査・治療手技データベース構築

【共同研究の代表研究機関及び研究代表者】

帝京大学医学部外科学講座・教授・坂尾幸則

【利用・提供の対象となる方】

佐賀県医療センター好生館で気管支鏡検査を実施する患者さんが対象になります。

【提供をしている検体・診療情報等の項目】

1) 基本情報項目

施設情報、検査・処置施行医

患者基本情報：年齢、性別、入院・外来の別、予定・緊急の別、喫煙歴、ASA grade

気管支鏡対象疾患、検査目的

気管支鏡検査前検査：感染症、抗血小板・抗凝固薬の内服、ヘパリン置換の有無、検査前投薬、並存疾患、アレルギー歴

麻酔・鎮静：静脈ルートの有無、局所麻酔法、鎮静・鎮痛、拮抗薬、気管支鏡挿入経路

検査時モニタリング：モニター、酸素投与の有無、感染対策 術者・第一助手、予防的抗菌薬投与

検査室と気管支鏡：陰圧室使用の有無、X線透視装置使用の有無、使用気管支鏡、硬性気管支鏡使用の有無、補助循環（ECMO等）使用の有無、ロボット気管支鏡の使用の有無

検査時刻・終了時刻

内視鏡室看護師・技師の数

偶発症、偶発症による影響

気管支鏡診断の可否、最終診断、最終診断の方法、処置・治療後の転帰

2) レポート項目

中枢診断：異常所見、部位・所見、特殊光観察、ラジアル型 EBUS、検体採取法、気管支鏡画像診断、気管支鏡診断（生検）、検体採取法、検体情報、迅速細胞診、病理診断、微生物検査

末梢診断：部位・所見、CT 所見、診断支援、気管支鏡画像診断、気管支鏡診断（生検）、検体採取法、検体情報、迅速細胞診、病理診断、微生物検査

リンパ節縦隔腫瘍肺胸膜：部位、検査法、所見、超音波所見、気管支鏡画像診断、気管支鏡診断（生検）、検体採取法、検体情報、迅速細胞診、病理診断、微生物検査

治療手技：喀痰吸引、止血、薬物注入、マーキング、バルーン拡張、高周波治療、マイクロ波凝固、冷凍凝固、レーザー焼灼、光線力学的治療、密封小線源治療、放射線治療用マーカー留置、ステント留置、EWS、異物摘出、気管支断端瘻孔閉鎖、肺胞洗浄（治療）、気管支サーモプラスチック、肺容量減量術・Chartis 測定、治療手技の成否

【利用の目的】 日本全国の気管支鏡関連診断および治療手技情報を登録するデータベースを立ち上げ、気管支鏡関連手技の全国規模の情報収集を行うことを目的としています。
【研究について】 遺伝子解析研究 （有 ・ 無） 営利企業との共同 （有 ・ 無）
【提供している研究機関及び研究責任者】 日本呼吸器内視鏡学会の認定施設および関連認定施設およびそれらの認定を目指す施設
【利用期間】 倫理審査委員会承認後～2035 年 12 月 31 日までの間
【佐賀県医療センター好生館 研究責任者及び問い合わせ担当者】 研 究 責 任 者：呼吸器内科 氏名 久保田未央 問い合わせ担当者：呼吸器内科 氏名 久保田未央 対 応 可 能 時 間： 平日 9 時 ～ 16 時 電 話 ： 0952-24-2171（代表） E メール：rinsho@koseikan.jp（臨床試験推進部）

研究の詳細についてお知りになりたい、またはこの研究に対して利用・提供してほしくないと思われた際には、好生館の問い合わせ担当者までご連絡ください。